

## 令和4年度 第44回奈良県少年少女バレーボール大会 開催要項

1. 主催 奈良県バレーボール協会／奈良県小学生バレーボール連盟
2. 後援 奈良県教育委員会／奈良市教育委員会
3. 開催期日 1日目：令和4年7月2日（土）  
2日目：令和3年7月3日（日）
4. 開催場所 1日目：ロートアリーナ奈良／第二体育館
5. 抽選会 日時：令和4年6月26日（日）午前9時30分  
場所：奈良県社会福祉総合センター（橿原市大久保町320-11）  
※抽選会は監督会議を兼ねているので、監督が必ず出席すること。やむを得ず欠席する場合、コーチ、マネージャーでもよい。その場合は必ず委任状を提出すること。指導者以外（保護者等）の出席は認めない。また、出席者は成人であること。  
※申し込み用紙はメールでの申し込み時に提出するので、抽選会当日に提出する必要はない。
6. 参加申込 Eメールに①申込書兼エントリー用紙 ②MRSの加入選手一覧表（MRS内の「所属メンバー管理」から「加入選手一覧出力」でダウンロード可能）をそれぞれ添付して送信すること。選手の同一チーム内における別種別間、もしくは複数チーム間での二重登録の場合は無効とする。  
（締め切り 令和4年6月12日（日）午後7時必着）
7. 申込先 競技委員長 関田 貴史 E-mail narashovb\_kyoudgi@yahoo.co.jp
8. 参加費 1チームにつき4,000円（抽選会のと き納入）
9. 参加規定 (1) 令和4年4月1日に12歳未満の選手。  
(2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、大会参加申込締切日までに、JVA-MRSの登録を済ませていること。  
(3) 奈良県に在住している選手、もしくは「他都道府県在住選手に関する新規登録及び移籍報告書」を提出し、連盟から認められた他都道府県に在住している選手（ただし、同時にコートに入れる他都道府県在住選手は2名以内）。  
(4) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。  
(5) チームの監督は、奈良県に在住または勤務する成人であること。  
(6) ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、公益財団法人日ス協認定バレーボールのコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。また、ベンチスタッフは「チーム宣誓書兼指導者個別宣誓書」に署名していること。  
(7) チームの選手、ベンチスタッフは大会当日に健康観察カードを提出すること。  
(8) 1登録団体何チームの参加でもよい。ただし1チームに1名の帯同審判員を必要とし、複数チームの監督は兼ねられない。
10. 競技規則 令和4年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、21点のラリーポイント制（第3セットは15点）を採用する。また、各セット11点時（第3セットは8点時でのコートチェンジ後）に給水のためのタイムアウトをとる。
11. 競技方法 男子／混合 トーナメント戦（参加チーム数による変更あり）  
女子 5ブロックトーナメント戦（参加チーム数による変更あり）
12. 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに奈良県バレーボール協会及び奈良県小学生バレーボール連盟の公認審判とする。
13. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「モルテンボール・ミカサボール」を使用する。
14. 提出物 抽選会 ①参加費  
試合当日 ②エントリー用紙（当日のメンバーのみ記入） ③健康観察カード  
④体育施設利用者名簿 ⑤その他事務局から提出を求められた書類
15. その他 (1) 男子の優勝と準優勝チーム、女子の各ブロック優勝チーム、混合の優勝チームは、第46回近畿小学生バレーボール大会の出場権を得る。  
(2) 参加チームは、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。  
(3) 選手は、保護者が出場を承認した者であること。選手の健康診断は、各チームで受けておくこと。  
(4) 大会中傷病が生じた場合、応急処置（医師に診せるまで）は大会本部にて行うが、その他の責任は負わない。  
(5) ベンチスタッフの服装は統一すること。（短パンやTシャツは不可。襟付きの服、長ズボンを着用すること。）小学生をベンチスタッフに入れる場合は、統一された短パンやTシャツであれば可とする。また、監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸部に着けること。  
(6) 事務局から別途配布されている資料「新型コロナウイルス感染症にかかる感染拡大防止ガイドライン」を熟読すること。  
(7) 声を出しての応援はしない。  
(8) 大会当日に会場施設が利用できない場合は、本大会を中止する。